

第45回 事実に基づく小論文・エッセー募集要項

主催 公益財団法人 北野生涯教育振興会

当財団では、毎年身近な関心事を課題にした「小論文・エッセー」の募集を行っています。

1. 課 題 趣味 広げる世界・広がる世界

2. 趣 旨

コロナ禍となって早3年余り。私たちの生活は大きく変化しました。それまで当たり前と思っていた満員電車での毎日の通勤・通学が在宅に変わり、それに伴い会議や授業はリモートに変わりました。それならば、と都会を離れ地方に移り住む人が増えるなどニュースになりました。

これらの変化は私たちに「時間」を与え「場所」の概念を外し、何か新しいことを始めよう、やりたかったことに挑戦しよう、今までやっていたことをもっと極めよう、と一歩を踏み出すきっかけとなりました。

超高齢化社会の現代、仕事からリタイアした人たちにとっても、趣味は生活の一部となっています。何かに夢中になり没頭することによって力が湧いてきて集中力がついたり、心と体が健康で元気になったり、まさに生きがいとなっています。また若者においてもスポーツやジムで自分を磨いたり、語学や楽器を学んだり、ボランティア活動によってあらたな発見や人とのつながりを実感したりしています。趣味を通して自身が成長し、世界を広げ、起業や新しい仕事に就くなど、あらたな夢やチャレンジにもつながります。趣味によって、私たちは自分の世界を広げることができ、また趣味をきっかけにして自分の世界が思わぬ方向に広がることもあります。

単調な日々にときめきを与えてくれたものは何でしょうか。そこから得た学びはその後の生活にどのような彩りを添えたのでしょうか。ご自身の経験を綴って、今悩んでいる人や一歩を踏み出せずにいる人の背中をそっと押してください。

3. 応募資格 事実や体験に基づいた内容を嘘・偽りなく書ける方。第1席～第3席入賞者は11/10（金）の表彰式に出席（正当な理由がない限り）すること。本人確認書類・誓約書を提出できること。本人名義銀行口座を持っていること。

4. 応募方法 ① 応募は日本語に限ります。
② 縦書き400字詰 A4 原稿用紙8枚～10枚とします（横書き不可）。
③ ペン書き又はワープロ・パソコン原稿に限ります（鉛筆不可）。
④ 提出する小論文・エッセーには題と氏名を記入すること。また別紙には郵便番号、住所、^{ふりがな}氏名（ペンネーム不可）・年齢・職業・電話番号・e-mail アドレス・他の作品募集での入賞歴（必須）・情報源（何からこの「論文募集」を知ったか）を必ずご記入のうえ添付してください。
※応募者の個人情報、本募集に関わる選考および「8. 入賞発表」等のみを使用し、他に流用しません。その他、個人情報の取り扱いについては、当財団ホームページにある「個人情報保護方針」をご参照ください。

5. 論文募集 ① 自作未発表の小論文・エッセーに限ります。
（既に発表した作品と類似の作品も応募できません）
② 内容は事実や体験に基づいたものに限ります（創作不可）。
③ 応募された小論文・エッセーは返却いたしません。
④ 入選作品（第1席～佳作）は作品集として出版いたします。

6. 締 切 日 2023年5月9日（火）※必着（郵送のみ）

7. 審 査 員 石井 威望 東京大学 名誉教授
小笠原英司 明治大学 名誉教授
小 松 章 一橋大学 名誉教授
多 賀 幹 子 フリージャーナリスト
耳 塚 寛 明 青山学院大学 学部特任教授
森 山 卓 郎 早稲田大学文学学術院 教授
油布 佐和子 早稲田大学教育総合科学学術院 教授
城 真 二 （公財）北野生涯教育振興会 常務理事

8. 入 賞 発 表 2023年9月初旬に当財団ホームページ等で入選者を発表します。入選作品は、内容と氏名・年齢・職業・住所の一部（市区町村名まで）が、新聞や雑誌、当財団ホームページで発表される場合があります。

9. 賞 第1席（1編） 賞状および副賞50万円
第2席（3編） 賞状 // 副賞20万円
第3席（5編） 賞状 // 副賞5万円
佳作（10編） 賞状 // 副賞3万円

10. 記 念 品 入選作品（第1席～佳作）を1冊の本にまとめた作品集を応募者全員に11月下旬 記念品として贈呈します。

11. 表 彰 式 2023年11月10日（金）
会場：The Okura Tokyo（ホテルオークラ東京）
※第1席～第3席入賞者は出席すること（交通費支給）

12. 著作権・出版権 入選作品（第1席～佳作）の著作権・出版権は公益財団法人 北野生涯教育振興会に帰属します。

13. 提 出 先 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-12-16
問 合 せ 先 公益財団法人 北野生涯教育振興会 論文募集係
TEL 03-3711-1111